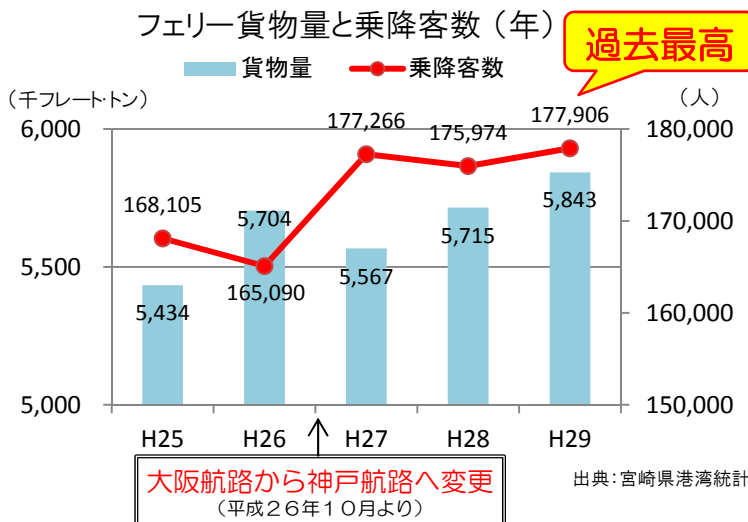


官民連携で加速する 物流機能の強化！

重要港湾 宮崎港

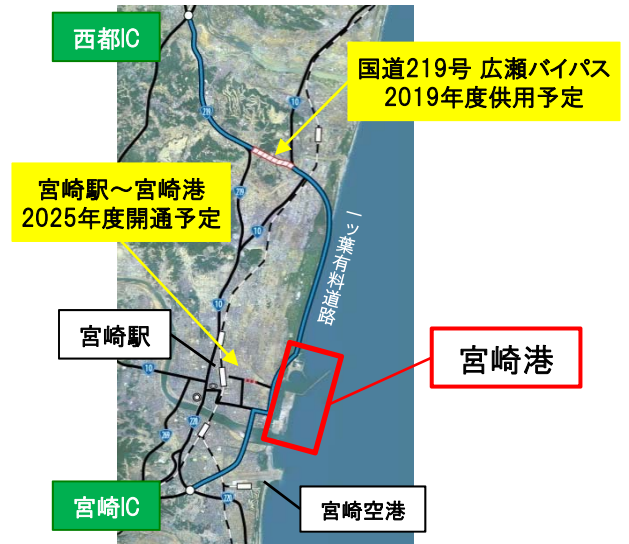


フェリーの利用状況



周辺交通網の整備

取扱貨物量の増加が期待される



フェリー貨物の約7割が農畜産物(重量ベース)

本県産農畜産物の約1/4に相当

一関西以遠への輸送に大きな役割を担っている

出典: 総合交通課資料

官民連携による カーフェリー大型化

2022年为目标 カーフェリー新造船 就航計画

- ▶ トラック積載台数の増加で、ドライバーの負担軽減
- ▶ 都市圏に向け、安価で大量輸送が可能
- ▶ 個室増加で、多様な旅客ニーズに対応

ターミナルのインバウンド対応

